

第 76 回全国植樹祭開催候補地の選定基準

第 76 回 全国植樹祭における開催候補地を選定するため、(公社)国土緑化推進機構が定める「全国植樹祭・全国育樹祭運営要綱」を踏まえ、次のとおり開催候補地の選定基準を定めるものとする。

1 基本要件

(1) 開催時(令和 8 年)に確実に使用できること

- ・開催日や準備期間に日程調整や使用期間の制限が少ないこと
- ・公有地又は公有施設が望ましい

(2) 既存施設の有効活用

- ・大規模な用地造成や施設整備等を要しないこと

(3) 式典運営が可能な会場施設

- ・概ね 5 千人以上^{※1} の参加者に対応できること
- ・おもてなし広場等の設置が可能であること

(4) 会場への良好なアクセス

- ・招待者等の宿泊先や関連行事会場から円滑な移動が可能で、コンパクトに開催できること
- ・大型バスの通行が可能であること
- ・災害や事故等の緊急時に備え、複数の迂回路が存在すること

(5) 開催経費の縮減

- ・経費の縮減が可能であること

(6) 荒天時会場の確保

- ・好天時の式典会場から比較的近く、概ね 1,500 人以上^{※2} の招待者等に対応できる屋内会場

2 その他の要件

- (1) 招待者等の宿泊先から会場までのアクセス道路の状態が良好なことが望ましい
- (2) 会場となる施設内または隣接地等に、大型バス乗降所及び駐車場(200台程度)、式典運営等関係車両の駐車場(50台以上)を配置できることが望ましい
- (3) 会場所在市町から全国植樹祭の開催に協力が得られることが望ましい
- (4) 会場及び周辺的环境・景観が良好であることが望ましい

※ 1, 2 開催規模の考え方について

※ 1 : H25 年以降の先催県大会のうち、最小規模の参加人数 5 千人を参考に設定。
ただし、屋内会場及び新型コロナにより縮小開催した大会は除く。

(参考) 第 66 回大会(石川県) : 10,887 人(実績)、第 75 回大会(埼玉県) : 5,000 人(計画)

※ 2 : 先催県における荒天時会場の設定規模を参考とする。